

資格取得の手引き – 社会調査士 –

社会調査士とは

「社会調査の知識や技術を用いて、世論や市場動向、社会事象等をとらえることのできる能力を有する『調査の専門家』のこと」です。

(社会調査協会 Web サイト <http://jasr.or.jp/>より)

「一般社団法人 社会調査協会」が 2004 年から認定している資格です(国家資格ではありません)。学生は社会調査協会が定めた標準カリキュラム A～G に対応する科目の単位を後述の規則に従い、全て修得し、社会科学部事務所を通して協会へ申請することで資格取得が可能です。

(重要) 資格取得に向けて

社会調査士資格を取得するためには、以下の説明をよく読み、卒業までに資格申請に必要な対応科目をすべて履修し単位を修得する必要があります。

- 下表 A～G の 7 種類の指定科目のうち、6 科目を修得する (E・F は選択)。
 なお、履修登録前に本案内および各科目のシラバスも必ず確認すること。
- 卒業が決定したら、事務所の案内に従い、3 月に資格申請を行う。
- 申請が協会で認定されると、卒業後の 6 月に協会から「認定証」が発行される (申請時登録住所に郵送)。

◆2025年度 社会調査士科目一覧

「社会調査士」標準カリキュラム	社会科学部設置の該当科目	担当教員	学期	単位数	配当学年
A 社会調査の基本的事項に関する科目	社会調査の基礎 A	開沼 泰隆	春学期	2	1 年以上
	社会調査の基礎 B	北川 由紀彦	秋学期	2	1 年以上
B 調査設計と実施方法に関する科目	社会調査法 1 A	開沼 泰隆	春学期	2	1 年以上
	社会調査法 1 B	小山 泰代	秋学期	2	1 年以上
C 基本的な資料とデータの分析に関する科目	社会統計の読み方	釜野 さおり	秋学期	2	1 年以上
D 社会調査に必要な統計に関する科目	統計リテラシーα※	堀井 俊佑他	各学期	1	1 年以上
	統計リテラシーγ※	小林 学他	各学期	1	1 年以上
E 多変量解析の方法に関する科目	社会科学のための数学	葛山 康典	春学期	4	1 年以上
F 質的な調査と分析の手法に関する科目	社会調査法 2	周藤 真也	春学期	2	2 年以上
G 社会調査を実際に経験し学習する科目	ソーシャル・リサーチ (歴史と記憶) I	周藤 真也	春学期	2	2 年以上
	ソーシャル・リサーチ (歴史と記憶) II	周藤 真也	夏秋期	4	2 年以上
	ソーシャル・リサーチ (まちづくり) I	隔年休講			
	ソーシャル・リサーチ (まちづくり) II	隔年休講			
	ソーシャル・リサーチ (開発・環境) I	隔年休講			
	ソーシャル・リサーチ (開発・環境) II	隔年休講			
	ソーシャル・リサーチ (ジェンダーとセクシュアリティ) I	釜野 さおり	春学期	2	2 年以上
	ソーシャル・リサーチ (ジェンダーとセクシュアリティ) II	釜野 さおり	夏秋期	4	2 年以上

※ D 科目の「統計リテラシー α」、「統計リテラシー γ」は同一年度か連続した年度にセットで履修する必要があります。取得を希望する場合は極力同一年度に履修してください。

※ E 科目、F 科目はいずれか一方で資格要件として認められます。

※ G 科目の「ソーシャル・リサーチ」は同一年度に I・II をセットで履修する必要があります。

※ G 科目の履修にあたっては、実習費が必要になることがあります。また、実習費以外に、現地調査にかかわる費用 (交通費、宿泊費など) が自己負担になる場合があります。

※ 「ソーシャル・リサーチ」の各科目は原則隔年開講です。また、配当年次は 2 年生以上です。就職活動・留学などご自身の 4 年間の履修スケジュールと照らし合わせ、通年で参加できるタイミングを選び履修してください。その他にも独自の登録方法・履修ルールがありますので、履修を検討する場合は次ページを必ず確認してください。

※ 時間割は変更する場合がありますので、科目登録の時期に各自 Web シラバスを確認してください。

※ 社会科学部設置科目以外に、「社会調査士」の科目認定を受けている他箇所 (文学部、人間科学部) の認定科目を履修しても資格要件として認められます。ただし「全学オープン科目」ではないため、履修できる保証はありません (実習を伴う G 科目については、他学部生の聴講が許可されることは通常はありません)。また、他大学等 (例えば放送大学) で認定科目の一部を履修して資格申請することもできます。

*** 2025 年度「ソーシャル・リサーチ」の登録方法および履修ルールについて ***

「ソーシャル・リサーチ I・II」では、科目運営上の理由から独自の登録方法および履修ルールを設けています。履修を検討している方は必ず以下の内容および各科目のシラバスを確認してください。

■履修ルール（必ず確認してください）

1. ソーシャル・リサーチは I・II のセット科目です。どちらか一方のみの履修登録はできません。つまり、I（春学期）の履修が決定した場合、II（秋学期）が自動的に登録されます。
2. I・II いずれも科目取消を不可とします。I の成績が不合格であっても、II の取消はできません。
3. I の「履修申請書」を担当教員に提出し、登録許可を得る必要があります。
4. 授業時間外の作業が多いこと、秋学期末に調査報告書を作成することが必要なこと、および実験実習料以外にも、現地調査を行う場合にかかる宿泊費・交通費等は自己負担となることを理解したうえで履修に臨んでください。
5. その他、シラバスの案内を熟読したうえで履修に臨んでください。

■登録方法

- ✓ **春学期 1 次登録期間（在学生）において、以下のフォームから申請を行ってください。通常の Web 科目登録では申請できません。また、2 次登録以降は登録できません。** 登録結果発表日時・方法は通常どおりです。
- ✓ 申請にあたり**履修申請書の提出**が必須です。また、履修希望科目を第 2 希望まで提出することが可能です。これらの内容に基づき、担当教員が履修可否および科目を決定します。場合によってはオンライン面接が設定されることもあるので、3 月 24 日～30 日のあいだは注意してメールを確認するようにしてください。
- ✓ 第 1～2 希望で申請した「ソーシャル・リサーチ」と同じ曜日時限に他の科目を登録しないでください。登録した場合、原則として「ソーシャル・リサーチ」が優先的に決定となります（必修科目やゼミナール等を除く）。
- ✓ 定員は各科目 20 名程度です。なお、申請が 5 名以下の場合、科目運営上の理由で不開講となる可能性があります。
- ✓ 登録決定後、**実験実習料**の納入が必要です。所定期間内（4/24（木）～28（月））に支払いが完了しない場合、履修取消となりますのでご注意ください。納入に関する詳細は「科目登録の手引き」をご確認ください。

<申請期間> : 3月18日（火）9：00～3月21日（金）17：00

<申請フォーム> : <https://forms.office.com/r/S7zHgmJt9L>

※リンクは上記申請期間中のみ回答可能です。ご注意ください。

※通常の Web 科目登録画面上から「ソーシャル・リサーチ」は申請できません。

<履修申請書フォーマット> : [こちら](#)よりダウンロード（MyWaseda のアカウントが必要です）